

令和4年度 第1回千歳市公立大学法人評価委員会 議事要旨

1 日時 令和4年6月28日(火) 13時40分から16時15分まで

2 場所 千歳市役所庁議室
公立千歳科学技術大学

3 出席者

【委員】 委員長 佐伯 浩
委員 小川 恭孝
委員 北村 茂樹
委員 千葉 崇晶

【公立大学法人公立千歳科学技術大学】

宮永理事長・学長 井手副理事長 表事務局長 林事務局次長
米澤事務局次長 佐藤課長 庄司係長

【千歳市】 企画部 品田部長

公立大学政策課 佐藤課長 増田係長

4 傍聴者 なし

5 会議次第

- ・開会
- ・議題

- (1) 公立大学法人公立千歳科学技術大学 施設の視察について
- (2) 今後のスケジュールについて
- (3) その他

- ・閉会

6 会議の概要

(1) 会議概要

公立大学法人公立千歳科学技術大学(以下「法人」という。)の施設の視察を行った。視察では、法人から、令和4年4月1日現在の学生数、入学者選抜試験結果、令和3年度卒業生進路決定結果、研究棟内配置、及び情報棟の概要について説明があった。その後、本部棟・情報棟などの大学施設を巡回し、地域連携に取り組んでいる研究室、及び情報棟(ラーニングコモンズ)を活用した授業の視察を行った。

今後のスケジュールについて、事務局が今後の評価スケジュールを説明、質疑応答はなく了承された。

(2) 議事概要

議題(1) 公立大学法人公立千歳科学技術大学 施設の視察について

法人による説明及び質疑応答内容は次のとおり。

<法人による説明>

学生数について

令和4年4月1日現在の学生数は、学部生が1,094人、大学院生が60名、合計で1,154名となっている。学部生の収容定員数960人に対して、充足率は114%となっている。

入学者選抜試験結果

令和4年度入試については、学部生の志願者数1,304人、入学手続き者258名、大学院生の志願者41人、入学手続き者33人となった。学部生の志願者数は令和2年度が876人、令和3年度が1,237人で、この3年間順調に伸びており、公立化による好影響ととらえている。

令和4年度の入学者の内訳は、男性204人、女性54人で女性の比率は21%となった。地域別では、道内出身者が237人で、割合は約92%となった。また、札幌市、石狩管内、胆振管内(苫小牧市)の通学圏からの学生が3分の2を占める結果となった。

令和3年度卒業生進路決定結果

就職率は97.4%、進路決定率は89.8%となった。進路決定率は令和2年度より5ポイント低下したが、これは就職活動よりも学業を優先した学生が増えた結果である。

研究棟内配置

情報棟の新築に伴い、情報系の研究室が移転し、空いた個室を学生の共用スペースと新規採用教員の研究室に充てた。

情報棟の概要

令和4年4月に供用を開始した情報棟は、緑豊かな環境に配慮し、既存校舎との調和を図っており、情報系基盤教育の場として学生の学習意欲を高めることをコンセプトに建設した。3階建ての建物の1階は、3区画からなるラーニングcommonsというグループ学習を行うスペースと、PC教室及びIoT実験室からなり、教室間で音声・映像を連動できるようにしている。2・3階は主に研究室や教員個室で、2階には学生用ラーニングスペースを配している。

大学施設・研究室・授業の視察

本部棟・10年記念棟・情報棟の建物を巡回し、地域交通の研究を行っている小林研究室と、情報棟ラーニングcommonsで行われていた授業を視察した。

<質疑応答>

【委員A】

市として大学に投資し、そこで生まれた人材が地域に貢献してくれればよいと考えるが、大学としてはそうした人材にどのようなことを期待しているか。

【法人】

就職者の4割は道内の企業等に就職しており、令和3年度卒業生で市内企業にも4名就職

した。地域貢献としてはSNC（スマートネイチャーシティちとせ）構想を立ち上げ、知の拠点として、基礎研究を行っているほか、本学が中心となり市内の他の高等教育機関と連携し、千歳市への貢献について検討を進めている。

議題（２）今後のスケジュールについて

事務局が今後の評価スケジュールを説明、質疑応答はなく了承された。

議題（３）その他

中間評価について

事務局から、令和５年度に中期目標期間の中間評価を行うため、評価要領をあらかじめ定める必要があることから、今後の評価委員会で事務局が案を提示する旨、説明があった。

【各委員】

了解した。

評価委員の任期について

事務局から、評価委員会の委員の任期が８月３日で満了となるが、評価実施期間中であり、評価業務に支障をきたすため、条例に基づき、満了後すぐには選任を行わず、翌年度の評価が始まる時期に選任する旨、説明があった。

【各委員】

了解した。